

プロフィール

CAPPELLATTE(カペラッテ)

2001年4月、針ヶ谷伸子、古川知子、田中理恵子により結成された女声ア・カペラトリオ。日本においては珍しい女性三声による古楽アンサンブルグループとして、特に中世ヨーロッパの典礼音楽に取り組む一方で、日本の歌をはじめ世界各国の民謡や伝承歌、オリジナル曲をレパートリーとする。コンサートホール主催公演のほか、ギャラリーコンサート、テレビ番組の挿入曲(NHK「里山の音景色等」)や企画CDなど、活動は多岐にわたる。アルバムCD「永遠につづく春」(avexclassics エイベックス・クラシックス)／「風のきおく」(eist records イシュト・レコーズ)ほか、好評発売中。

櫻田 亨(サクラダ トオル) リュート

オランダのデン・ハーグ王立音楽院でリュートを佐藤豊彦に師事。リュート、テオルボ、ビウエラ、バロックギター、19世紀ギターといった撥弦楽器を幅広く演奏し、時代やその音楽にふさわしい楽器を的確に使い分けている。2010年7月にリリースしたCD「皇帝のビウエラ・市民のリュート」はレコード芸術誌にて「準特選盤」に選ばれる。

演奏者、あまり有名じゃないし
プログラムも知らない曲ばかりだし
公民館じゃたいしたことなさそう

だから松井はつまらない!?

松井クラシックのつどいは第10回志鳥音楽賞を受賞しました!!

- 出演者は松井のスタッフが実際に聴いて、感動し、皆様にもぜひ聴いてもらいたい方々ばかりです。有名ではありません。若い人が多いです。でも演奏は素晴らしい。これからがとっても期待できる方々です。
- 松井では演奏者の方に注文はつけません。「今一番演奏をしたい曲を演奏して下さい」とお願いしています。だから必ずしも有名な曲が多いとは限りません。若くて実力のある人たちが、今一番演奏したい曲を全力で演奏します。ここから多くの感動が生まれます。
- 写真を見てください。松井のホールは大きすぎず、小さすぎず、演奏者と聴く人が一つの世界を共有するには本当に適当なホールです。

だから松井は
面白い!!



松井のホールは大きすぎず、小さすぎず、演奏家とお客様の距離感が絶妙。室内楽の演奏はここで聴いたら他では聴けない(かも)!!



松井では演奏会終了後、短い時間ではありますが、演奏家とお客様の交流の場を設けています

松井クラシックのつどい 今後の演奏会予定 <http://oak.zero.ad.jp/~zad09495/>

251	13年1月12日(土)	景山昌太郎ヴァイオリンリサイタル	東京芸大首席卒業 芸大大学院在学中
252	13年2月09日(土)	長尾春花(Vn)&佐藤卓史(Pf)	長尾 第76回日本音コン1位 佐藤 第70回日本音コン1位
253	13年3月09日(土)	稲積亜紀子ピアノリサイタル	東京芸大、ドイツ デトモルト音楽大学最優秀ディプロマ

<バスの場合>

□ 所沢駅東口 2番バス乗り場

志木駅南口行き
清瀬駅北口行き のどれでも可
東所沢駅行き
「西部秋津団地」下車

□ 東所沢駅

所沢駅東口行き
「西部秋津団地」下車

